

生命保険の原価

純保険料 = 生命保険の原価?

日時: 2011年 2月 24日(木) 午後 2時半 ~ 5時

場所: 情報オアシス神田

千代田区神田多町 2-4 第2滝ビル

電話: 03-3253-2911

<会費>

5,000円(税込)

<受付>

14:00から

<セミナー>

14:30~17:00 (途中 10分休憩)

セミナー終了後懇親会(会費別途2,000円)を用意しています。

<http://www.acalax.jp/hp/seminar/kaijou.pdf>

- ◆ しばらく前、ライフネット生命が生命保険料の純保険料を原価だといって開示して以来、この誤りが世の中に通用しているようです。
- ◆ 生命保険会社の収支構造から、生命保険の原価をどのように理解したら良いか、考えてみます。
- ◆ 純保険料が生命保険の原価ではないとしたら、純保険料とは何なのかについても解説します。
- ◆ 生命保険会社のビジネスモデル(儲ける仕組み)について、考えてみませんか。

1. 原価とは何か
2. 生命保険の原価とは
3. 純保険料とは何か
4. 生命保険の保険料計算式
5. 質疑応答

【講師】坂本 嘉輝

アカラックス株式会社代表 (生命保険アクチュアリー・保険計理人)

- ・ 昭和25年生まれ
- ・ 日本生命保険会社(9年)、外資系生命保険会社(14年)を経て、2001年独立してアカラックス(株)を設立。
- ・ 23年間の生命保険会社における保険数理を中心とする幅広い経験をもとにコンサルティングを行なっている。
- ・ 2002年には生・損保募集代理店アカラクシア(有)を設立し、保険募集の現場の情報も独自に収集している。

著書: 「アクチュアリーの書いた生命保険入門」

「生命保険 入って得する人、損する人」

寄稿: 保険業界誌 <保険情報・保険毎日新聞・inswatch・インシュアランス等>

月刊「現代」・日本経済新聞・ビジネスデータ・エスカルゴムック

ファイナンシャルアドバイザー・経営者会報

取材協力: 日本経済新聞・読売新聞・東京新聞・フジテレビ・週刊朝日・週刊ダイヤモンド・週刊ポスト・週刊現代・ZAI・日経マネー・日刊ゲンダイなど

★ インターネットでの参加申込は http://www.acalax.jp/hp/formmail_seminar/contact.html からできます。

★ 当社のホームページ <http://www.acalax.jp> を参考にご覧下さい。

★ ご不明な点等ございましたらお気軽にお問合せください。アカラックス(株) 担当 : 下川晴子 Tel: 03-5209-1251

第1回 セミナー参加申込書 (Fax用)

Fax 番号 03-5209-1259

会社名			
住所			
電話番号		Fax 番号	
参加者	(役職)	(役職)	
	(氏名)	(氏名)	
ご参加の方は	<input type="checkbox"/> FP <input type="checkbox"/> 生損保代理店 <input type="checkbox"/> 保険会社勤務 <input type="checkbox"/> 報道関係()		
	<input type="checkbox"/> その他 ()		
今回のご参加は	<input type="checkbox"/> 初めて <input type="checkbox"/> ()回目	ご紹介は	様から